

関西・夏休み感染絶対阻止宣言

令和3年7月29日

東京オリンピック・パラリンピックの開催、夏休みやお盆による人出の増加が見込まれ、特に若い方の感染が増加しているなど、十分な警戒が必要です。

絶対に感染させないという強い思いのもと、感染力の強いデルタ株を前提とした感染対策の更なる徹底をお願いします。

○ リスクの高い行動の自粛

- ・夏休みの旅行や帰省など、感染拡大地域との往来や、府県境を越えた不要不急の往来を自粛する。
- ・オリンピックの応援を目的に飲食店等には行かない。自宅でテレビ観戦するなど感染拡大を招かないよう応援する。
- ・時短要請時間外での飲食店等の利用や路上・公園での飲酒、友人・グループによる宅飲みなどはしない。
- ・会食の自粛やマスクの着用、手洗い、消毒、換気、家族の健康管理など「ウイルスを家庭に持ち込まない、家庭内・外に広げない」行動を徹底する。
- ・部活動やサークル活動などの際には、熱中症に注意しながら、基本的な感染対策を徹底する。
- ・発熱・せきなど体調が悪い場合は、すぐに医療機関に電話のうえ受診する。

○ 飲食店での対策の徹底

- ・府県が要請する営業時間の短縮や酒類提供要件の厳守、府県における認証の積極的な取得など感染対策の徹底に協力する。

○ ワクチン接種の推進

- ・市町村でのワクチン接種や、府県での大規模接種などへ積極的に参加する。
- ・ワクチン接種後も引き続き、マスクの着用、人と人との距離の確保、手指消毒など基本的な感染対策を徹底する。

○ 誹謗中傷や差別の禁止

- ・感染者、医療・福祉関係者、お店、ワクチン接種を希望しない方などへの誹謗中傷や差別は絶対にしない。